

所管事項調査

ページ

訴訟の現況について

1 事件の概要	1
2 事故の概要	1
3 住民活動保険の概要	1
4 保険契約及び補償の概要	1
5 これまでの裁判の経過	2

長崎平和マラソンの取組み休止について

1 長崎平和マラソンの取組み休止及び今後の開催方針	4
2 方針決定に至った経緯	4
3 長崎平和マラソン実行委員会の今後の取扱い等について	6
4 これまでの経過	6

市民生活部

令和3年2月



長崎平和マラソンの取組み休止について

1 長崎平和マラソンの取組み休止及び今後の開催方針

被爆 75 周年の記念事業であった長崎平和マラソンは、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2 年 11 月 29 日から 1 年程度延期し、令和 3 年度以降の開催を目指して準備を進めてきたが、次の理由により、開催に向けた取組みを一旦休止し、被爆 80 周年となる令和 7 年度での開催を新たな目標として検討を進めることを、長崎平和マラソン実行委員会において決定した（書面決議）。

主な理由

- (1) 新型コロナウイルス対策に基づきマラソン大会を開催する場合、3 密回避のため 1 万人のフルマラソン参加人数の約 3,000 人規模への大幅な見直しと、イベントや応援の自粛など、開催の目的である平和の発信や交流人口の拡大などの事業効果が著しく低下する。
- (2) フルマラソン大会は長崎市が初めて取組む事業であり、新型コロナウイルスの影響がない通常開催時でもアクシデントの予測が難しい中、加えて新型コロナウイルス対策を実施することはリスクが極めて高い。
- (3) 仮に、大会開催時期を次の節目の年である被爆 80 周年となる令和 7 年度で想定した場合、開催の支障となっている新型コロナウイルスが終息している可能性が高く、当初計画通りの参加人数での開催が可能となり、併せて、スタッフや市民も安全に安心して大会に参加いただくことができる。

2 方針決定に至った経緯

コロナ禍におけるイベントの再開については、国から業種ごとに感染拡大予防のガイドラインの策定が要請されており、国内の陸上競技を統括する（公財）日本陸上競技連盟においても、令和 2 年 6 月 30 日に新型コロナウイルスへの対策を踏まえた『ロードレース再開についてのガイダンス』を公表したところで、これに基づき平和マラソンの開催実施の可能性について検証を行った。

(1)（公財）日本陸上競技連盟「ロードレース再開についてのガイダンス」概要

【主な内容】

① 3 密を避ける競技運営・会場計画

参加人数の制限や更衣室等のソーシャルディスタンスの確保など

② 大会に関わるすべての人の健康管理

大会 1 週間前、大会当日、大会後の健康管理チェックの実施など

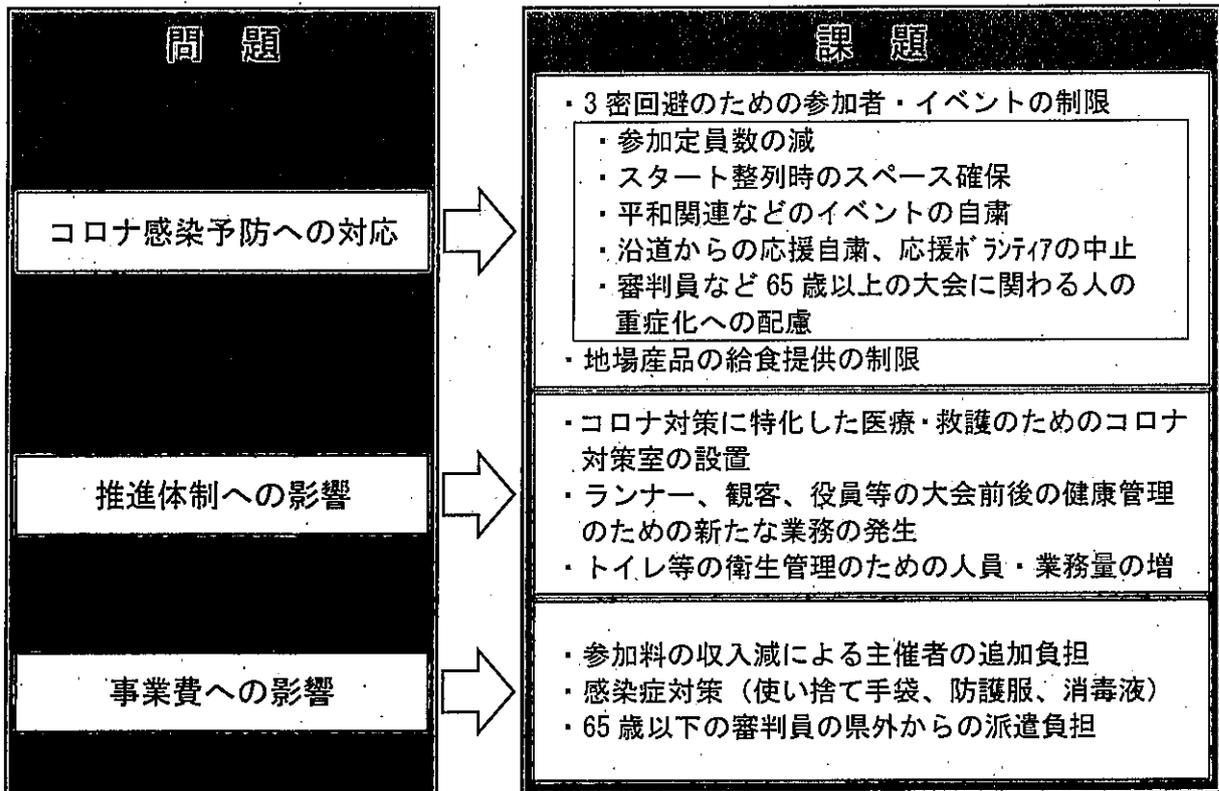
③ イベント中の感染予防対策

大会当日の医療体制の整備、トイレの消毒徹底、レース外のマスク着用など

④ 危機管理体制の構築

感染予防対策のマニュアルの整備、感染者発生時の即時対応

(2) ガイダンスに基づきマラソン大会を開催する場合の問題と課題



(3) ガイダンスに基づき長崎平和マラソンを開催する場合の主な変更点

	変更前	変更後	変更理由
フルマラソンランナー参加人数	10,000 人	約 3,000 人	ランナー間のソーシャルディスタンスの確保のため (できるだけ 2m 最低 1m)
各種イベント・応援	実施	自粛	新型コロナウイルス感染防止のため
ボランティア・審判員	市民・陸協ほか	65 歳以上従事者の承諾	重症化のリスクが高い高齢者への配慮
感染症対策	—	必要	対策室の設置
事業費 (開催年度)	234,651 千円	200,556 千円 (想定)	参加人数減によるランナー個人にかかる経費の減
市負担金 (開催年度)	110,151 千円	158,056 千円 (想定)	参加料収入・協賛金収入の減、 コロナ対策経費の増

3 長崎平和マラソン実行委員会の今後の取扱い等について

長崎平和マラソンの被爆 80 周年となる令和 7 年度の開催を新たな目標として引き続き検討を進めるため、長崎平和マラソン実行委員会の組織としての取扱いを含め次のとおり取組むことを、長崎平和マラソン実行委員会において決定した（書面決議）。

(1) 長崎平和マラソン実行委員会の今後の取扱い

被爆 80 周年である令和 7 年度の開催可能性を事務局である長崎市で検証する期間が必要であることから、令和 3 年度からその活動を一旦休止し、令和 5 年度の再開を目途に改めて開催の可能性について判断する。

(2) 優先エントリー権の付与

令和 2 年 11 月 29 日開催予定であった大会にエントリーしたランナーに対しては、令和 3 年度以降に開催される大会への優先エントリー権を付与することとしていたが、被爆 80 周年の大会開催を目指すことから、引き続き優先エントリー権を維持する。

(3) これまで培った準備の確実な継承

「基本計画」や「実施計画」をはじめ、これまで実行委員会で準備を進めてきた各種計画やマニュアル等については、被爆 80 周年の大会開催の基礎として活かす。

4 これまでの経過

平成 30 年 7 月 17 日	実行委員会設立総会・平成 30 年度第 1 回総会 ○実行委員会の設立・基本方針等の承認
令和元年 5 月 17 日	実行委員会 令和元年度第 1 回総会 ○基本計画・マラソンコース等の承認
令和元年 11 月 21 日	1 年前イベント（大会広告塔点灯式）の開催
令和 2 年 1 月～	各業務の詳細計画、運営マニュアルの作成
令和 2 年 1 月 22 日	マラソンコース公認取得
令和 2 年 2 月 5 日	実行委員会 令和元年度第 2 回総会 ○実施計画書・ゲストランナー等の承認
令和 2 年 3 月 11 日	フルマラソン先行エントリー（市民・県民枠）開始
令和 2 年 3 月 25 日	フルマラソン一般エントリー・ファンランエントリー開始
令和 2 年 5 月 18 日	大会開催延期の記者発表
令和 3 年 1 月 28 日	取組休止及び今後の開催方針の記者発表

【参考1】エントリーの申込結果

(1) インターネットによるエントリー

種 目	区 分	参加料	参加者数	入金額
フルマラソン	先 行	11,000 円	2,145 人	23,595,000 円
	一 般		6,045 人	66,495,000 円
	国 外		86 人	946,000 円
	ツアー		51 人	561,000 円
	寄 付	16,000 円	122 人	1,952,000 円
	小 計		8,449 人	93,549,000 円
チャレンジ ピースラン 8.9 km	一 般	2,500 円	863 人	2,157,500 円
	国 外		12 人	30,000 円
	小 計		875 人	2,187,500 円
エンジョイ ピースラン 2020m	小学・中学の部	1,000 円	132 人	132,000 円
	高校・一般の部	2,000 円	181 人	362,000 円
	親子の部※	3,000 円	109 人	327,000 円
	国 外	2,000 円	1 人	2,000 円
	小 計		423 人	823,000 円
	合 計		9,747 人	96,559,500 円

※親子でのエントリーは1人としてカウント

(2) 抽選申込によるエントリー

種 目	抽選手数料	申込者数	入金額
フルマラソン	500 円	66 人	33,000 円
チャレンジピースラン8.9 km		45 人	22,500 円
エンジョイピースラン2020m		13 人	6,500 円
	合 計	124 人	62,000 円

※抽選前に延期を決定したため、参加料の入金はなし

(3) 地域別エントリー（インターネットによるエントリー）

地域	男性	女性	合計	うち九州内			
				男性	女性	合計	
北海道	45 人	16 人	61 人				
東北	33 人	10 人	43 人				
関東	672 人	190 人	862 人				
中部	138 人	27 人	165 人				
近畿	343 人	102 人	445 人				
中国	242 人	49 人	291 人				
四国	76 人	22 人	98 人				
九州	6,108 人	1,699 人	7,807 人				
国外	71 人	28 人	99 人				
				福岡県	1,481 人	337 人	1,818 人
				佐賀県	329 人	81 人	410 人
				長崎県	3,740 人	1,159 人	4,899 人
				熊本県	334 人	69 人	403 人
				大分県	62 人	16 人	78 人
				宮崎県	34 人	8 人	42 人
				鹿児島県	109 人	25 人	134 人
				沖縄県	19 人	4 人	23 人

【参考2】延期決定後の参加料の返金

(1) インターネットによるエントリー

令和2年3月11日から募集開始したネットエントリーについて、新型コロナウイルスの影響により大会が延期となったため、入金していただいた参加料の全額返金を行った。

種 目	現 金	ふるさと納税	RUNPO※ (ランポ)	合 計
フルマラソン	90,871,000 円	959,000 円	1,719,000 円	93,549,000 円
チャレンジピースラン 8.9km	2,070,000 円	12,500 円	105,000 円	2,187,500 円
エンジョイピースラン 2020m	752,000 円	10,000 円	61,000 円	823,000 円
合 計	93,693,000 円	981,500 円	1,885,000 円	96,559,500 円

※エントリーサイト「RUNNET」内で利用できるポイント

(2) 抽選申込によるエントリー

郵便払込用紙による抽選エントリーについては、入金していただいた抽選手数料500円をクオカード500円分に換えて返金を行った。

区分	申込者数	返金額
フルマラソン	66 人	33,000 円
チャレンジピースラン 8.9km	45 人	22,500 円
エンジョイピースラン 2020m	13 人	6,500 円
過剰入金分※		33,000 円
合 計	124 人	95,000 円

※専用払込用紙で誤って参加料等が入金されたもの（返金済み）